

令和元年度実施施策に係る事前分析表

(文R1-1-2)

施策名	海外で学ぶ児童生徒等に対する教育機能の強化					部局名	総合教育政策局 教育改革・国際課		作成責任者	北山 浩士		
施策の概要	在外教育施設の教育機能を強化するとともに、青少年の国際交流を促進する								政策評価 実施予定時期	令和4年度		
施策の予算額 (当初予算) (千円)	平成30年度			令和元年度			施策に関する内閣の 重要施策(主なもの)	「第3期教育振興基本計画」(平成30年6月閣議決定)				
	18,006,522			17,694,510								
達成目標1	海外在留邦人が帯同する子供の教育機会を確保する						目標設定の 考え方・根拠	「在外教育施設グローバル人材育成強化戦略」(平成28年5月作成)や「第3期教育振興基本計画」(平成30年6月閣議決定)を踏まえ設定。				
測定指標	基準値	実績値					目標値	測定指標の選定理由及び目標値(水準・目標年度)の設定の根拠				
	—	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R5年度	「在外教育施設グローバル人材育成強化戦略」(平成28年5月作成)や「第3期教育振興基本計画」(平成30年6月閣議決定)を踏まえ設定。				
① 日本人学校の 教員必要定数に対 する充足率(%)	—	70.5	71.6	72.3	74.0	75.2	85.7					
	年度ごとの 目標値	—	—	—	—	—						
達成手段 (開始年度)		平成30年度予算額 (執行額) 【百万円】			令和元年度 当初予算額 【百万円】		関連する 指標	行政事業レビュー 番号	備考			
海外子女教育推進体制の整備 (平成4年度)		51.5(50.6)			61.9		①	0014	—			
海外子女教育活動の助成 (昭和42年度)		122.2(122.2)			121.5		①	0015	—			
在外教育施設教員派遣事業等 (昭和53年度)		17,794(17,194)			17,447		①	0016	—			
昨年度事前分析表からの変更点		—										

達成目標 2	青少年の国際交流の促進（体験活動や読書活動の充実の一部）						目標設定の 考え方・根拠	「第3期教育振興基本計画」（平成30年6月閣議決定）を踏まえ設定。		
測定指標	基準値	実績値					目標値	測定指標の選定理由及び目標値（水準・目標年度）の設定の根拠		
	—	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R4年度			
① 「青少年の国際交流の推進」事業に参加し交流を行った日本の青少年の外向き志向の平均値（0, 1, 2, 3の4段階評価平均）の事業参加前と後での増加率	—	8.9%	11.1%	10.0%	17.1%	10.7%	10%を維持	「青少年の国際交流の推進」事業に関して、事業実施前及び実施後の参加者アンケートより、意識の変容を算出。 分母：当該事業前の「外向き志向」に関する評価の平均値 分子：（当該事業後の「外向き志向」に関する評価の平均値） －（当該事業前の「外向き志向」に関する評価の平均値） ※本成果指標における「外向き志向」は、「世界に貢献したい」、「外国の人との交流を通して自分の可能性を広げたい」、「交流した外国の人と将来もつながりを持ちたい」という質問に対する回答状況を指すものである。		
	年度ごとの 目標値	10	10	10	10	10				
測定指標	基準値	実績値					目標値	測定指標の選定理由及び目標値（水準・目標年度）の設定の根拠		
	—	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R4年度			
② 「青少年の国際交流の推進」事業に参加し交流を行った日本の青少年のうち、事後アンケートにおいて外向き志向であると回答した割合	—	81.7%	60.3%	95.4%	97.5%	94.9%	80%を維持	「青少年の国際交流の推進」事業に関して、実施後の参加者アンケートより、「外向き志向である」と回答した人数の割合を算出。 分母：事業後「外向き志向」に関する質問に回答した人数 分子：事業後「外向き志向」に関する質問に「外向き志向」であると回答をした人数		
	年度ごとの 目標値	80	80	80	80	80				
参考指標	基準値	実績値					目標値	測定指標の選定理由及び目標値（水準・目標年度）の設定の根拠		
	—	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R4年度			
③ 事業参加者1名当たりの成果発表対象者数の平均値（人）（平成29年度より新たに数値を取得）	—	—	—	—	173.2	77.7	50人以上を維持	事業後に、事業参加者が行う成果発表の場で想定される参加人数（事業参加者1名あたりの成果発表対象者数の平均値） 分母： 事業参加者数の合計 分子： 成果発表対象者数の合計		
	年度ごとの 目標値	—	—	—	50	50				
達成手段 （開始年度）		平成30年度予算額 （執行額） 【百万円】		令和元年度 当初予算額 【百万円】		関連する 指標	行政事業レビュー 番号	備考		
青少年の国際交流の推進 （平成14年度）		73.8(59.2)		64.2		①、②、③	0017	—		
昨年度事前分析表からの変更点		—								